

為公会 政策アンケート 集計結果 (2008/03/03 現在)

神奈川県 1 区 (横浜市中区・磯子区・金沢区)

| | 対象 | 回答 | 回答率 |
|---------|-----------|-------|----------|
| 自治会・町内会 | 全 体 4 7 2 | 2 4 5 | 5 1. 9 % |
| | 中 区 1 3 5 | 9 1 | 6 7. 4 % |
| | 磯子区 1 6 8 | 5 6 | 3 3. 3 % |
| | 金沢区 1 6 9 | 9 7 | 5 7. 3 % |
| | 無記名返信 | 1 | — |

質問と回答

1. 年金受給資格と給付額

あなたは、ご自身の年金受給資格(年金記録)と給付額を確認されましたか?

| | | | |
|-----|----------------------|-------|----------|
| A. | 確認した | 1 2 4 | 5 0. 6 % |
| B. | 確認していない | 1 0 9 | 4 4. 4 % |
| | ・ どうやって確認したらよいか分からない | 7 | (6. 4%) |
| | ・ 私は大丈夫と考えているから | 7 6 | (69. 7%) |
| | ・ その他 | 4 | (3. 6%) |
| | ・ 無回答 | 2 2 | (20. 1%) |
| その他 | | 4 | 1. 6 % |
| 無回答 | | 8 | 3. 2 % |
| 合計 | | 2 4 5 | 1 0 0 % |

2. 年金財源

基礎的年金については、その2分の1を公費でまかない、持続するようにしようとしています。まだ不足している約2.5兆円については、平成21年度までに入れる必要があります。あなたは、どのように考えますか?

| | | | |
|-----|---|-------|----------|
| A. | 歳出削減をして、それでも不足するなら消費税を増税してでも、年金財政を安定させるべき | 1 9 7 | 8 0. 4 % |
| B. | 増税するくらいなら、年金給付額を減らすべきだ | 2 4 | 9. 7 % |
| その他 | | 9 | 3. 6 % |
| 無回答 | | 1 5 | 6. 1 % |
| 合計 | | 2 4 5 | 1 0 0 % |

3. ガソリン税

ガソリンにかかる揮発油税は、特例として道路工事などのため増税をしています(1ℓ当たり約25円)。

この特例法は3月31日で期限が切れます。政府与党は、これを引き続き延長したいとしています。(ちなみに暫定税率が廃止されると横浜市は約150億円の道路や街づくりの予算を失うことになります)

| | | | |
|------------|---------------------------------|-----|-------|
| A. | 道路はまだ必要なので、引き続き延長すべきだ | 64 | 25.8% |
| B. | 道路整備は必要だが、増税を続けてまで行う必要はない | 105 | 42.3% |
| C. | ガソリンへの増税は続けるべきだが、道路整備でなく他に使うべきだ | 67 | 27.0% |
| その他 | | 2 | 0.8% |
| 無回答 | | 10 | 4.0% |
| 合計(複数回答あり) | | 248 | 100% |

4. 自由記載

市政・県政・国政の問題や要望があれば、ご自由にお書きください《137名が記載》

●与党・野党共に上げ足取りばかり。そして党利党略に走りすぎ。もっと目線を下げて審議してもらいたい。国民は10円、100円単位の生活をしていることを忘れずに。(磯子区・以下・磯)

●無駄な公共事業道路は造らない。目先に囚われず10年先を見すえた政治。市政、ごみの収集は有料として、不法に出す者の罰則を強化する(中区・以下・中)

●夢があれば生きられる。夢が持てる社会を!経済の更なる活況の方向性を示すことが大切だ。(金沢区・以下・金)

●民主党は暫定税率が廃止され、ガソリンが安くなるという主張は単純に考えれば国民受けするでしょう。選挙になれば参議院選の二の舞になる恐れがある。政府与党はこれを引き続き延長したいなら福田総理が直接国民に何故必要かをわかりやすく説明し理解をってもらう事が重要であると思います。(磯)

●本牧地区にトヨタを出店すると本牧通りの商店街は全部シャッター通りになる。出店反対、(中)

●防衛省問題など税金の無駄をなくし、努力をしてほしいと思います。増税で国民を苦しめるのはどうかと思います。(金)

●防衛省、厚労省等の問題点が次々出て来て公務員の改革をまず改善してほしい(中)

●表舞台から一歩外へ出て頂き、地域の暮らしを生の声を聞いて頂くこと、これは大きく一歩進んだお考え国政のお考えであると大変うれしく身近に感じる事が出来ました。又大きく考えれば介護保険。又ヘルパ-さん、自宅看護についてくわしく知りたい勉強したい。悩んでる人がいるので・・・(中)

●莫大な国費を費やす総選挙は安易に行うべきでは無く任期を全うするのが本来と

考えます。麻生先生の政治理念には日頃より感銘を受けております。為公会の発展と会員諸先生方のご活躍をお祈り申し上げます。(金)

●年金問題を重要に(金)

●年金問題は考えられない杜撰さに呆れる。一日も早い信用回復に努力せよ。暫定税率は34年に亘る、3月迄の期限があるにせよあまりにも無関心すぎる“暫定”を外して下さい。構造改革、規制改革、教育改革の推進は必須。目先のことばかりでなく5年・10年先を見つめてリードして頂きたい。(中)

●年金受給者及び高齢者への待遇が増々冷遇されている。今の与・野党共に政権の為の国会で自国内の問題、世界の経済動向を真剣に討議して欲しい。(中)

●年金財源は年金の使用を年金のみとし、公舎の建築費等むだ使いをして来たのだから公務員の給料を下げてでも確保すべきである。(磯)

●年金財源にしても他の財源にしても税の増税を安易にすべきでない。消費が落ち込んでいる現在、消費税の増税は国民の購買意欲を減退させますます生活が不安定になっていくと思われる。(金)

●年金財源：安易な消費税増税は行財政改革をダメにしてしまう/ガソリン税：ガソリン税の規模が不明だが時限的に年金財源を使ったら/年金問題に対する対策費用がどの位かかって、何処から出ているのか分からない/政策アンケートを会長名で取る事には問題があります。要注意(中)

●年金給付額が年150万~120万の一人暮らし高齢者が大勢います。その格差をどうお考えですか?生活保護の方が良いと言っています。(中)

●年金の部分でまだ少々聞きたい事があるがそれは社会保険事務所ですか?(磯)

●日米関係で日本国民が生活安定その他年金問題等で国内が安定せずにいるのになぜ海外等に目を向けているかわからない。説明不足の感と同時に納得できない。国内にもっと目を向けなければ選挙で・・・?自民がんばってください。期待しています。(中)

●特に国際問題に関しては時流に乗るべきかどうか熟考し毅然とした態度でなおかつ、コミュニケーションを大切に対応して頂きたい。(中)

●道路整備は必要であるが必要度の低い道路を整備して無駄に経費を使うべきではない。(磯)

●当自治会は2100世帯、有権者数5000票の大規模自治会です。運営上気付く事ですが住民のモラル低下が日常感じられます。学校教育に地域参画が必要と感じます。地域として「あるべき姿」を求めて活動していますが住民の意識改革が必要で仕掛、仕組を考えていますが行政及び議員の方々とはフラクに協議出来る場が必要です。是非とも当自治会にお運び下さいませ!(金)

●天神橋に歩行者用通路がほしい(安全な)雨が降ると傘をさすと歩けない。橋自体大正の建設である。(磯)

●天下国家の在り方は議員の方の活躍にあります。健康に留意されて頑張ってください。(中)

●中田市政がなんでも「あり方兼用委員会」をつくり、国のまねをしてものごとの真実も知らない外部の方々へ丸投げし、地域活動いじめをしています。その浮いた分は市民活動(NPO)←何でもアメリカのまね>の方々へ配布しています。自治町内会は来年度から大幅に助成金を減らされ、横浜発日本の伝統ある自治会崩壊が始まろうとしています。(磯)

●中区磯子区金沢区を中心部はもともと海であった低地であり、海面上昇の影響を最

初に受ける地域である。京都議定書の目標実現に向けて CO2 抑制施策の実行計画の策定推進を希望する。森ビルによる北仲地区の超高層ビル建築は、関内のヒートアイランド化を招くおそれがあり、見直すべきだ。汐止開発が風止めとなった東京の事態に学べ。(中)

●地下鉄(MM21 線)の本牧～根岸への延伸の早期実現について強く要望いたします。本牧地区の悲願です。(中)

●地域防犯対策は県警がもっとやるべきだが、住民活動(ボランティア)に補助を出してもらいたい。(ちなみに当町内では300人/月40台(青色パトロール)/月を実施している)(金)

●断乎暫定税率は厳守していただいて、公共地方予算を引き上げて下さい。市政での地元地域の活性化、安定した暮らし、空店舗の増大、さまざまな問題を抱えているのが現状です。(中)

●早期解散し民意を問うのが先決である。その上で政策を実行すべき。(金)

●税金の無駄遣い等がTV等でよく指摘されていますが本当なのですか?これからの高齢化社会に向かって医療費の負担等がとても心配です。お金が無いから増税と云うのは困るのです。節約出来るところは節約して頂いて国民の納得いく政治をお願い致します。頑張って下さい。(中)

●政党間で意地の張り合いを続けては税金の浪費であり、否定ありきでは退歩です。一日も早く政党間で協議し、誠と和をもって国政に当って下さい。(磯)

●政治家の皆様も大変の時ですがどうか国民の為ですので一層がんばってください。お願いします。(金)

●政を理念を持って行ってもらいたい。市政も県政も国政も、世界の為、民の為、理念を持ち政治家としての行動を望む。(中)

●消費税を増税し高齢者対策、医療対策をもっと充実してほしい。(磯)

●少子高齢化社会で非常に難しい問題であると思いますが、誰か政治家が声を出してもらいたい問題があります。安楽死の事です。オランダには法律で問題を名文化されていますが日本にはありません。新聞報道により介護疲れによる犯罪が増加しています。高齢化社会が増加する事によりこの問題が増加する事ははっきりしています。何とか時間をかけてもこの問題を議論してもらいたいと思います。(金)

●小泉時代の抵抗勢力達が時代に逆行した政権運営をしている限り自民党に将来は無い。大衆迎合の民主党におつき合いするのではなく国益を優先する頑固者のリーダーを国民は望んでいる。苦しくとも正しければ民心は離れない。麻生は飯島(元秘書官)の能力を利用しろ!(金)

●若人が正社員として就職出来にくいのは問題だ!!生活の安全が得られなければ結婚出来ず子供も生まれぬ。政治家はこんな事も解らないのか!!日本は滅ぶ!!(金)

●自民党でなければ国政を推し進める事は出来ない。政策の無い民主党が人の提案に反対ばかりする民主党の政策は何かをもっと追究する事。自民党の議員が吹溜りに集まった連中に振り回されぬ様ももっとしっかり腰をすえる事を要望する。(中)

●自民党しっかりしろと云いたい(中)

●自民党がんばって下さい。特に景気回復、年金問題(中)

●自民党あつての国政、派閥争いより党自身の結束と躍進を期待する(金)

●私共の年齢になると次の世代を担う若者や子供達の事がとても気がかりになります。国際的にも学力の低下が指摘されている昨今、また少子高齢化がすごいスピードで進んでいる現在、国家100年の計は教育にあり、と痛感しています。余り票にはならないかもしれませんが是非宜しくお願い致します。(金)

●私は年金で暮らしております。年々税の負担が重く今の所は元気ですが先行き不安

です。(磯)

●私たちが住んでいる地球は子孫から借りているものであるという意識で未来の子孫が安心してくらす環境を造っていくべきと考えます。(磯)

●市職員は、区長はじめ一般職員まで含め、本当に区民の為に全体の奉仕者として職責を全うしているか、否か大いに疑問であり、先日出席した 2/14(木) 赤十字磯子地区委員会総会は区民を無視した誠に残念な総会であった。(磯)

●市会議員、県会議員は住民の数により変動していると思われますが各地区の定員の削減を要望します。(金)

●市会、県会、そして国会議員、衆院も参院も議員数が多すぎる。もっともっと減らして歳費削減すべきと考えます。(金)

●市：物品購入を電子入札方式で実施する方向だが最低落札価格を提示する事を望む。
国：農林水産物の国内産需要拡大対策を整え、消費者意識の変革を喚起させる事が急務。それによる内需と供給の活性化をうながし継続的な消費の拡大による景気の浮揚策が必須。(中)

●市、県、国、各議員さん、お立場は理解いたしますが、地域現場の実情について考えて欲しいと思います。汗を出している町内会には補助金などカットしないで欲しい。元気がなくなります(金)

●昨年 6 月 20 日に建築基準法が改正され建築確認業務が厳しくなり仕事に携わる者として首をかしげたく思う。マンション・ビルなら良いが、一般住宅も一連になっている。民間主事制度をつくったのも国交省なら、問題が有るとして規制するのも国交省。責任を民間に向けている。これで良いのか?(金)

●歳出削減に徹底し無駄な税収を抑えろ(中)

●歳出削減(無駄)を徹底すべき。まだまだ不足(努力してほしい)・ガソリン税減税を段階的に実施する事は出来ないか(磯)

●再編が必要かなあ～(中)

●国民不在の様に見受けられる。与・野党の利益の為の政策と見える国民は心配している。後世の子供のためにも日本国と他国とのことも重要だが自衛隊が国内の実状も考えず、他国(米国)ばかり考えすぎます。日本の実状を考えて実行して欲しいです。(期待しています)(中)

●国民の目線に沿った議論をして欲しい党利党略は問題外。TV の国会議員討論会を見ていると自分の主張のみ述べ、他の人の話を聞こうとしていない。これでは本当に国民の事を考えているのか問題である。(金)

●国民のわからない税金の使われ方、特殊法人の会計の仕方、政治家の金の不透明さなどなど、一つ一つ現状に合わないことがあるはずですが。世の中をかえてゆけるのは政治家しかいません。どうかよろしくお願いします。どうか宜しくお願いします。(中)

●国道 357 号線の八幡橋～間門の早期開通をお願いします。中田市長に代わる市長候補を自民党より出して下さい。(磯)

●国税の用途について硬直化現象が見られる(前例主義)ので時と場合に応じてもっと自由に使えるようにすべき。(特に地方への財源として)(金)

●国税の使いには目を覆われんばかりです。与党、野党問わず、誰かがチェックすべきときです。しかし、その役割を果たすべき政治家は私利私欲に走るばかり。そうしたインフラの半分でも国民や市民のために割いて欲しいと考えます。(金)

●国会議員の総数をはじめとして、国家公務員の人員を減らすべきである。(米国と比べて人口比多すぎる)一票の格差を正すべき。道州制の推進。(磯)

- 昨今の国会答弁を聞いていると、生活者の身になってとか、弱者の目線にたつてとか、どこかの村会か、小さな町の市会の答弁かと思われるような、余りにも小さいことを問題にすることが多すぎる。生活関連は、市政、県政に任せ、国会議員たるもの、国を導いて行く気概を持って、世界の国々の目線に立って物事を考えて頂きたい。(金)
- 高齢者福祉、環境問題に重きを置き循環型社会システムの構築を早急を実現すべき。(金)
- 高齢化(少子化よりむしろ)及び防災福祉に関する施策が身近な問題として重要です。行政からの積極的な支援、提案があったら良いと思います。(金)
- 公務員の給与は格差間比率を配慮して減らすべきであるし、役所の冗費が多いと思う。支払う側の心理を考えないといけないと思う。(中)
- 個人情報保護法によって自治会活動や民生委員の活動防災活動等が非常に困難だ。区役所もおよび腰で話にならない。何とかならないか。(磯)
- 個人情報保護法がいろんな点で自治会活動の障害になっている。例えば小学校や中学校に通う生徒のリスト等を学校側が自治会に渡してくれればかなり助かります。(磯)
- 個人情報を余り重視するために自治会として地域住民の実態がつかめない。災害時などには苦慮する。(金)
- 個人の権利のみ主張され公共(公的)な利益が置きざりにされています。法的な見直しが必要と思われます。(磯)
- 現市長は区に重点施策をまかせるべきだ(市会もしっかりして欲しい)現市長の施策は一方的で売名行為が多すぎる(マコミ関係)必要とする財源の有効活用が必要。G30での成功は区民の協力の結果で市長の手腕ではない。身勝手なお手盛り市政は問題。(金)
- 現在の国政は日本の将来をどうするのかを論じていない。政局に終始している感じがする。ねじれていると云うことに過剰に反応しているのではないか。総理は丁寧に話し合うと云うことなので賛成する。(磯)
- 県税、市税が余りにも高すぎる。年金受給者にとって生活が出来ない。(中)
- 議員宿舎や公団職員などの宿舎問題、その他国民が不満に思う無駄遣いについて早急に取り組み信頼される政治を実行してほしいと思っている。また不正についての責任を明確にすべきであると強く感じている。(金)
- 議員の先生方はお金に対して無頓着でありすぎる。集まってくるお金に対して庶民の目線で見つめて欲しい。(金)
- 期限を延長してでも、暫定税率が廃止されぬよう十分に審議し、特定財源として道路だけにつかうのではなく一般財源として活用してほしい。又地方行政の言い分も考慮してほしい。(磯)
- 基礎年金は全て消費税でまかない、早く安定させ、社会保険庁を無くすべきと考えます。国の借金を減少させ子孫に負債を残さないことも重要と考えます。(金)
- 幹が細く、背丈ばかり伸びている柳の枝のごとし国民性の我が国に、真の政策を実行できるリーダーを求める。(金)
- 官僚機構を抜本的に改革してゆくべきだ。責任をとらない組織は廃止する。なくすし的に官僚の意の儘に終わっている。今日の事態を招いた遠因は官の機構による。もっと活達にする必要がある。(金)
- 官僚は特権を持ち過ぎている。年金・天下り・住宅 etc 人事権を持たない大臣がおかしい。土農工商時代の武士を明治維新が無くしたように、現在の官吏のあり方を改革

すべし。(磯)

●官僚の既得権を排してゆくことにより歳出削減の道はひらける。新聞に報道される高級官僚の抵抗には切歯拒腕の思いがつのります。(金)

●各地区の防災拠点校の充実を図るため現在の助成金を今少し上げてとの要望です。(金)

●我国は油、穀物、飲料等、輸入に頼っていますが不測の事態が起こったら備蓄など、すぐ食べ尽くしてしまうのでしょうか。穀物の自給を考えておかなくてよいのでしょうか。2月8日の読売新聞の「食」の欄を読みフィリッパの国では資源を持たない国として国家安全保障そのものだと言っています。同じ資源のない日本国はどう考えているか不安です(金)

●何を要望しても聞き入れてくれるとは思っていない。耳で聞いても頭や心では聞いていない。(中)

●何を言っても結果は良くなる。今、日本国は第一に世なおし。給食代、学費、年金未納の解決

●仮に減税したとしても、将来に渡ってその分が小売価格に反映していくとは考えられない。いずれ減税分の25円は業界及びその周辺の利益の中に消えていくのではなからうか?(中)

●一般国民からは想像もつかないような、いろいろな醜いことや不正が日夜新聞TV等で報道されていますが、何故この様なことが堂々と日常茶飯事的に行われているのか、もっと国として真剣に取り組み考えてもらいたいものです。「偽」問題・年金問題・防衛省問題等・・・(金)

●とに角、住民の底上げを考えて言動するべき。この様では国の信用を失ってしまいます。(中)

●テノワ-前の道路が渋滞しています。前に右折ラインを作っていたいただいたが、道路敷があるので4車線の道路を作ってください。(金)

●シャッター商店街、問題他(中)

●ご苦労様です。これからは麻生様の時代です。今の様に第一線から少し休まれたことはベストの感じます。小波が立っていますので。(金)

●この際、ガソリン暫定税という名称を改め通常の税制とし趣旨を明確にするべきである。民主党は耳ざわりのよい所を強調しているが穴があく財源をどう工面するのか、具体的案は示していない。国民生活の安定に必要な政策を掲げ、説得し理解を求めることが自民党としての政治指導者の責務である。(金)

●ガソリン税は地方財政問題。地方経済のためにも延長すべき。票欲しさの為の人気取りでなく、国家的視野に立って決めるべきと思う。(金)

●ガソリン税に関して道路整備はまだ必要だとは思いますが、特に地方においては更に必要性を吟味して運用してほしいと考えます。又財源は道路のみに特定せずに他の街づくり予算にも反映させて良いと思います。(中)

●ガソリン税に関しては10円~15円程度にし、民主党案との合意点を見出す努力をして欲しい。この問題だけで国会が荒れることは避けるべきだ。安易に民主党案を受けべきでない。(金)

●3. B と回答したが、増税ではなく現状の政策を見直しし、本当に必要な部分とそうでない部分の切り分けが優先順位付けをして対処すべき(金)

●2 の問題は答えようがない。甘い考えでギリギリのような無駄遣いし、その責任者は無罪。いくら法律で決めたとしてもひどい。国や諸官庁の人数が多すぎる。それを考え

てから増税の言葉が出て遅くないと思う。特別法人も多すぎる。(中)

●25 円の使途について具体的に分かり易く説明がなされていない。単に道路工事費などでは納得してもらえないと思います。安くなることを望むのは当たり前のことと存じます。納得の行く説明を願います。ガソリン国会にならないようご尽力ください。(中)

●2. の財源について、国民でもっと討論する必要あり(中)

●2, 3 とともに増税を考える前に歳出削減をまずやるべき。一般企業は皆やっていること(金)

●①年金財源を消費税の増税でまかなうのは所得の低い人にとっては大変な負担になる。せめて基本的な生活に関するものについては増税しないでほしい。②ガソリン税にも消費税がかかっているのは不当だと思う③歳出削減は徹底的に。民間企業を見習って管理も徹底して。何よりもまず第一にやるべき事です。(金)

●①選挙の解散は途中でする必要なし(任期までやるべき)②内閣改造を安易にすることはない(大臣が中途半端な仕事になる。名前だけなっただけと思う)(金)

●①信に必要な道路か否かの見直しを行うべきである②道路特定財源を一般財源化して目的以外に使用することは行うべきではない③年金・環境等に必要な財源は消費税で手当てすべきである④揮発油税の10年延長は絶対に賛成できない(金)

●①市政に関して、行政より民間への移管が進んでいて助成金が縮小されている中で教育医療に関しては縮小しないでいただきたい。②青少年問題 少年法をもっときびしく改正してほしい。(磯)

●①磯子区関市議、金沢区黒川市議の陣営強化対策の件②金沢区旧相川市議の地盤強化対策の件③若年壮の票を集める為、会議研修会の開催する件④中田市長更迭の件(金)

●①もともと自民党は地方に強いのがから支持基盤を生かして無党派層をひきつけるべきだ。②党再生のため社会保障や安全保障など保守政党としての襟度を示すべきだ。③日本再建の重要な米国との緊密な連携は保つべきだ。④公明党とのパートナーシップは堅持すべきだ。⑤次の総裁選では栄冠を勝ち取って真の日本のリーダーとして活躍されることを切望する。ご健闘をお祈り致します。(中)

●1. 地域の方々が安心、安全の街づくりをしていただきたい 2. 高齢者等多いため福祉についても考慮願います 3. (特に病院の利用、医師の補充)宜しくご指導願います。(磯)

●1. 国会議員の削減が必要→比例代表制は廃止。2. 企業の正社員の増加が年金・健康保険の問題解決になると思う。(磯)

●1. 広域避難場所(公園、中学校)の上に高圧電線があり、非常時に危険きわまりない。近くの林の中を通すことをお願いしたい。2. 近隣地区も含めて、駅新設を希望している。近くの高校生も通学に不便である。(磯)

●1. 教育：学歴・学力の向上だけでなく、ごく一般的な常識を十分に教え、実践できるように小中にて行う。2. 外国人：横浜市の一部では既に日本語の通じない所まで出現している。十分に現状を調査して日本人の日本人による街づくりの見直しを!(金)

●・年金財源、ガソリン税を含め、国民にとって生活の安定安全の確保を含めた公平な税の仕組みを見直すべきである。その上での増税であるならば納得する。・低所得者にとって現在の年金支給額は必ずしも満足なものではなく、現状維持は必要と考える(磯)

●・小中学校区の弾力運営(希望する小中学校に入学できるように)・掘割川の維持・管理(不法係留取締り(燃料タンク置場まで)河川の浄化)・羽田空港の国際化(磯)

●・自民党の進むべき方向性が見えない。・新しい自民の道を作してほしい。・民主党に

対して弱腰になっている。強気で頑張れ(金)

●・国民全員が平等の汗を流すべし(議員を含む)・国県市町村議員の削減希望、人員は現在の 1/2 にする・1/2 議員には給与等を厚くして国県市町村の職に精励して頂く(中)

●・後期高齢者医療制度は高齢者に負担を押しつける。弱者切捨てのものであり問題である。廃止すべきである。・我が街でいえば市バスが 20 年度で廃止と成る。高齢者(特に 3 丁目)買物にも大変な思いをする。バスを残すべきである。(金)

●・基本的に自分と事業者又は国拠出の財源に見合う年金の支給でよい。・世代間の持ち合い等のマクロ的な数字の強調等により、制度の歴史的な重みがぼかされ、年金担当者の姿勢に真摯さが欠如する一因ともなると思う。・事業者又は政府も財源の負担者であることの周知が大切(職場と国の制度を大切にする意識が制度を支える)(磯)

●『年頭所感』通りの推進をお願いします。(中)

●(全て個人意見です)1. 年金については申告制を見直すべき。情報は役所の方が多く持っているはずだから。2. 道路はめりはりをつけて欲しい。地方は農道という道路をむやみに作っているが、あれは農水省なのか。地方に住んでいた時は都市住民が怒らないのが信じられない感じだった。3. 国民に株主投資を誘導しながら、株価対策に無関心な福田総理を何とか洗脳して欲しい。(金)

●日頃は、中区選出の国会議員として国政にご尽力されますことに敬意を表しますとともに、麻生氏率いる「為公会」の事務局長としての手腕に期待するものであります。さて、いただきましたアンケートにつきましては、用紙に一応記入はしましたが設問に相当の無理があり、二者択一式の方法では記入できませんので、追記させていただきます。また、私は地域を代表してこれらの設問にお答えすることはできませんので肩書きは就けましたが、あくまで個人としての回答とご了承ください。(中)

●現在、年金問題はもとよりがソソ暫定税率が問われ、法案はできましたが「テロ特措法」等への対応をみると、はたしてこれらへの対策が「国民の視線に立って討議されているか」かが問題と思います。(中)

●国内の経済は厳しく、かつてはアジアの経済先進国だった日本が今では香港、中国、インド等に追抜かれASEAN等での発言力も低下し、いくら国際貢献といっても(インド洋での給油活動は)他国は殆ど理解していないのに気がつくべき(勿論すでに折込積み)で、国内中に多様な問題を抱えているのに、他に十分な打つ手はあるはずで、インド洋のソソより、日本のソソが欲しいのです。(中)

●灯油の消費が多くなると地球温暖化に影響するなど、降って沸いたような話も浮上していますが、自動車を走らせ石油製品に頼ることを考えると、今何を検討し何が必要か、又それから起因する問題を考えるのは今こそ政治家の仕事とっております。(中)

●ことさらに物事を政治化せず、国民の視線にたつ、2 大政党の大同団結を叫ぶ前に重要法案の審議では、党議拘束を外し、自由に発言、審議、投票するくらいの気構えを期待します。これこそ党派を超えた大同団結ではないでしょうか。(中)

●1. ほとんど 1 社で社会保険に加入しており、自分で手続きしております。私は年金受給年令にまだ達していませんが間違いなく登録されております。(中)

●2. A と答えましたが歳出削減努力が足りません。独立行政法人を解散出来ないようでは、日本に未来はない。第一党としての自浄努力をして初めて国民はその真意が理解出来、票を入れると思われる。でなければ民主党がやってくれるか疑わしいが政権交替も考えなければならぬ(中)

- 3. 地方に道路はいらないと思う。地方に高速道路を作っても 1 日当り数台しか通らないところもあり、時の経過と共に補修もしなくてはならない。最低限の生活道路があれば十分である。(中)
- 日本の高速道路代は高すぎる。無料にしても良い位である。予算としては全車に ETC を付けさせて機械管理にし、自動車税と同じように年 1 回徴収するようにすれば良いのではないのでしょうか。とにかくガソリン税の 25 円は暫定なので廃止すべきだ。所得の定率減税をなくしたように。(中)
- 1. デジタル化で増収となる NHK をそのままにしておくことはない。聴取料は民営化してよい。国の補助等必要ない(NHK はなくても困ることはない。海外向けのみ国で別に組織を作ればよい)(中)
- 2. 道路は先行が見えてから計画しても、さしあたりは着工しているものだけに(中)
- 頑張れ!! 自民党(NHK のことは票になるよ。民主党に云われる前に出すこと)(中)
- ガソリン税について暫定税率が 30 年間続き現在のガソリン高騰を考え廃止すれば道路が作れないという説明だけで住民は納得しないと思う。特に民主党は廃止をとらえ、マスコミも廃止論を報道すると如何しても世論は廃止賛成に傾くのではないか。(中)
- 実際に我々の話の中で道路財源が如何使われているかわからない人が多い。延長の場合納得する説明が必要と思う。(中)
- 国会議員、県会、市会それぞれ人数が多すぎる。減員すべき。消費税を上げるのは仕方がないが、政、官が歳出削減を始め、範を示した上で国民にお願いするのが当然だ。年金問題にしてもこの様な事態を起こした官、監督責任のある政に問いたい。(磯)
- ・私自身は自民支持であるが、この様な失政をした自民党は反省すべきである。財政赤字を増やしたのは自民党の失政。・なぜ官の壁を取りくずせないのか? 役人以上に議員がもっと勉強すべきである。・県、市職員も公僕がある意識がなくなっている。(磯)
- 政策の審議に時間がかかりすぎる。保守政党が安定した評価を受けるには、与党単独で国をリードしていく必要がある。大連立などばかげた事、理解に苦しむ、国民にしじされない。(磯)
- 日本の国の現状維持、成長は種々の資料から困難であるが政権を維持するのであれば自民党はブランドビジョンを示せ。特に①人口減少対策②教育対策③安心して消費出来る社会の構築④社会に対する奉仕活動(中)
- 司法行政は情報開示を行え。出来ない様な運営はするな。(中)
- 公務員の意識を変える必要があるのでは。私よりも多くの給料やボーナス、年金をもらっているのは、ちょっとおかしいとおもいます。一般市民と同額くらいにまずすべきではないのでしょうか。そこから歳出削減をしていけばよいのではないのでしょうか(金)
- 1. 横浜市税収構造から、個人市民税の割合が大きく、法人市民税の割合が少ないこと、企業誘致要す。2. 市民は県税を等しく負担しているのに県からのサービスが他の地域住民より少ない。3. 国と地方の役割を明確にして、役割分担に応じた税源の配分を要望する。4. 地方税財源の充実強化が緊急課題であると思う。5. 横浜開港 150 周年記念事業の成功を祈っています。よろしくお願いします。(磯)
- 2-A: 歳出削減を満足に出来ない国政に不満→天下り、談合、行革(小泉内閣で行革をしたというが、道路公団も当初、国民の想像したとこまで行っておらず、それを「やった、やった」と言っている。この程度のことしかできないなら行革したと言うな)。議員の満足する歳出削減でなく、国民の納得する削減ができれば、増税(消費税増を含めて)は止むを得ない。(中)

●2-B：年金給付額はインフレなどで絶対額の増減があり年金額が生活保障額にはならない可能性がある。(中)

●①特定財源はすべて一般財源にする②都市機構の賃貸住宅は黒字のうち地方自治体の経営にすれば随意契約等の悪事もなくなる。③横浜市交通局の700万円の横領は前回の分も含めてすべて回収するのが筋道である。※アンケートには各問毎に自由記載欄を作るべきである。(中)

●1.年金について：職業について一貫して恩給、共済年金の掛金であり退職後も基準通りの支給を受けている。国の負債が増大する中で増税による解決は問題。消費を落ち込ませ社会不安が増大する。2.都市において：道路はあまり必要性を感じない。もっと歳出を削減し、無駄な支出を削減すべき。特殊法人の統合化、公務員の仕事の見直し、既得権の見直しなど改革が必要なのではないか。(金)

●1.最近気になるのが株式市場、新興国の上場を横目に日本だけが一人負けという感じ。評価損日本全体でどの位なのだろうか(2007年7月ダウ18000円台のときと比較して) 税込不足の中、経済の回復がおくれることは、格差問題他諸問題解決に苦慮 2.地元では道路の問題：国道357線の間門-八幡橋間の増強。住民生活に多大の影響あり。(中)

●1.横浜市税収構造から、個人市民税の割合が大きく、法人市民税の割合が少ないこと、企業誘致要す。2.市民は県税を等しく負担しているのに県からのサービスが他の地域住民より少ない。3.国と地方の役割を明確にして、役割分担に応じた税源の配分を要望する。4.地方税財源の充実強化が緊急課題であると思う。5.横浜開港150周年記念事業の成功を祈っています。よろしくお願ひします。(磯)

●年金の納付と給付の一部アンマッチについては、何が原因でそうなったかを明らかにしておく必要があると思います。(例：国民総背番号制はどうして反対されたか、社保、官公労組などがとってきた対応はどの様であったか、など) ・ガソリン税問題は、日本の将来ビジョンに関わる事柄であり、工業立国として、道路網の維持、新設は不可欠だと思います。※アンケートは自治会としての意見でなく、個人としての意見でありますので念のため(磯)

●(1)「国家」をより言挙げすべきでは。日本の政治家の皆さんは、二言目には耳障りのいい「国民のために」とか「国民の目線に立って」とかの表現をなさいます。そうして殆ど「我が国家のために」とか「我が国益の目線に立って」と言った表現をお使いになりません。いましもアメリカでは大統領選挙の真只中で、各候補者がその思うところを開陳しています。その中でよく耳にするのが「for the united States」とか「my country nation」とかの言葉です。「国のため」が前面に出ているのです。さきの特措法期限切れ問題のときに、参議院において「国益」が論争の焦点にならなかったのも、元はといえば参院選挙に際して党利党略に基づく「国民」にとって美味しそうな話の羅列だけが票を生んだ結果からでしょう。しかも開会中は、国として重大な問題を等閑にしたまま、細かい個人的事案を検察官気取りで突っついて時間を浪費するのは国民の目から見て馬鹿げています。国家、国益と言え、すぐに反動だの右傾化だのと言う浅薄な輩が多いのも事実ですが、いくら経済的にポータブル時代あるいはトランスワールド機構時代が到来したとしても国家の存在は厳然として残る筈です。政治家の皆さんも、我が国、日本国、国家、という言葉をもっと意識的に使うべきではありませんか。(2)慰安婦問題に毅然とした対応をアメリカで、旧日本軍の従軍慰安婦が当時の日本政府あるいは日本軍部による強制的な拉致もしくは偽計による連行だとしている張本人が来日し、なんと参院議長がにこやかに対応したと報道されました。元来、兵が占領地や駐屯地で性欲の発散を求めるのは、古今東西いづこの場でも自然なことでした。アメリカ、オーストラリア、フランス、イ

ギリ等々、敗戦直後の日本国内を見ればそのことが証明されています。しからば性欲の発散は仕方ないとして、日本軍ないし政府機関が慰安婦調達に関与したか否かですが、これを総てのケースで調べるのは不可能です。従って可能性の有無が問題となります。そこで考慮の一端として、当時我が国に存在した公娼制度がどのような習慣を生み出したかを考えねばなりません。公娼は、公に承認された場所で、一定の健康基準による検診等が強制されている娼妓を指しました。ただし彼女らの供給は俗に女衞という女買いに依存され、飢饉で困窮している農村の貧農等の娘たちが買われて行ったといえます。この場合、その多寡はともかくとして親に金銭が支払われたし、女衞に対しても娼家からその女の品定めによる取引が行われたとのこと。こうしてみると、この場合の女は商品にしか過ぎません。たとえ戦時中の時代でも、我が政府や軍が直接女を購入してきたとは考えられません。占領地や駐屯地に、娼妓を抱える業者に慰安所を設ける許可は出したかもしれませんが、それは公娼制度と同じく病気の発生を恐れたからだと考えられます。その娼妓が日本からの渡来者か現地で調達された女か、そんなことは軍が関与してもいいものではないし、関与がなくて当然でした。それにも関わらず、現衆院議長がかつて公的な謝罪談話を発表し、それが日本糾弾の根拠とされることとなり、あまつさえ現参院議長がその問題をあげつらう急先鋒たる人物を歓迎するとは我が国の矜持はどうなっているのかと慨嘆に堪えません。貴グループの構成は承知しておりますが、敢えて一言いたします。(3) 年金問題は誰の罪か。未確認の年金が5千万件あるとか、それを何時までに明確にするとか、そう言ったじゃないかとか、公約違反だいや違反ではないだとか、事務的な問題で喧しい日々が続きます。いまの政府あるいは与党が問題の元凶ではないのに、目先どうするかだけですったもんだするのはみっともないし、事の本質が違うと言えはしませんか。私も年金生活者です。老妻と二人ささやかに暮らし、年3百万に満たない年金を頂戴しています。その私か腹立たしいのは、政治家がどう言ったこう言ったただのことではなく、厳正かつ適正に管理運用する義務を負っている筈の社会保険庁の役職員や監督官庁の担当部局の役人たちの仕事ぶり、完全な親方日の丸的発想に基づく無駄遣いです。政治家を追及するなら、歴代の総理大臣、厚生(労働)大臣、財務(大蔵)大臣たちを含めて追求すべきでしょう。でもいくら監督責任とはいえ、それはお門違いと思えます。どこの会社や組織でも、例えば課長、部長、局長あるいは常務とチェックを経てきた書類を、次官や社長が細部確認することはありえません。それは組織に対する信頼の欠如ですし、組織の否定です。すなわち、今回の年金問題はひとえに社会保険庁下部職員の無責任と自堕落が原因と言わざるを得ません。それを看過した中間管理職も同罪です。ただし防衛省の守屋次官みたいなのが最高位にいなかった場合です。出来ればこの者共を、懲戒解雇に処して欲しい位です。(4) 増税すべきか減税すべきか。不平等社会とか格差社会という言葉が、まるで流行語か何かのように使用されています。これらを文字面の通りに解釈してしまうと、どうやらこの言葉を使い始めた学者の方々の意図するものと違いそうです。不平等にしろ格差にしろ、すべて自己の結果責任だという人もいますが、社会生活を営んでいる以上、制度的な制約もしくは恩恵を受ける者が生じるのは致し方ありません。すなわち、これを不平等とか格差という言葉で一括りにしてしまうのは早計です。これを論ずるには税金問題から発想する必要があります。何かというと、増税=反対、減税=賛成、といった原則論しか思い浮かばない人(有権者)も大勢おられます。まあ、自衛隊を解散すれば何兆円もの予算が浮くなどとおっしゃる方々は放っておいて、真剣にそして単純にではなく税金の在り方を考え、増税にしろ減税にしろ、ケースがケースで採り上げてみる必要があります。しかしこれは大変な作業を

要します。ここでは、国税・地方税の区別なく簡単な思い付きだけを述べます。①消費税導入の際に廃止した、贅沢品や特殊嗜好品などに課税する物品税を新規創設する。②所得税・法人税の課税段階をより多段階とし、高額所得者の税率を増やすと共に低所得者の税負担を減らす。③宗教法人の弁済現制度を見直す。④総体的に、高負担高福祉を基本とする税制に移行する。こんなことは単なるお題目というかスロ-ガンにしか過ぎないとお思いでしょうが、実現性の難易度を別にして日本国の将来のために、いまこそ考えてみても良いではありませんか。(5) 独立行政法人の民営化。役人は、何故自己の監督権限を無限に増やしたがるのでしょうか。パ-キンソンの法則を持ち出すまでもなく、あるいは法で保護された役人無謬論の妥当性を論ずるのでもなく、天下り先確保という俗論を信じなくても、現実問題として中央官庁は直接管轄する組織を手放そうとはしていないようです。なかでも、合併し肥大化し、一部事業の新規着手は止めたものの相変わらずの組織を温存しているのが都市再生機構です。かつて電電公社も国鉄も、無理だ、無茶だと言われながらあれだけの組織が民営化に成功しました。郵便も、もうすぐ成否が分かるでしょう。しかし都市再生機構は、依然として国交省の庇護の下に温存を図っているかに見えます。先の社会保険庁もそうですが、どうして中央官庁はこうした非能率な組織を大事に抱え温存しようとするのでしょうか。政策の実施機関としてみて、必要不可欠とは思えないのですが釈迦に説法かもしれません。政治とは政策とはこんなところから案外な発想が生まれると思っています。(中)

●年頭所感を讀ませて頂き、政治家は未知の遭遇を恐れず過去の教訓を大切にし、あらたな道を探るタイプが最も理想である。保守の真髓は時代を超えて変わらぬ評価を見定めるが、時代に合わせて自ら改革し、その価値を実現することであると述べられています。私も同感です。進化論者ダーウソンの種の起源に(世の中で生き残れるのは最も強いものが生き残れるのではなく、又、最も賢いものが生き残られるのではなく、その時代、時代の環境に適合し変化出来るものが生き残れるのである。)と、述べられている事と同じで感銘を受けました。先生は元外務大臣を歴任されておられますので申し上げますが最近南極の公海上で日本の調査捕鯨船が反捕鯨国オーストラリアの活動家に妨害され2名の活動家を拘束しました。日本側は抗議をしましたが納得の得られない内に2名の逮捕者を釈放しオーストラリアの謝罪もないままです。このような日本の捕鯨船に対する妨害は他の捕鯨国にはしないで日本だけに実行されていることを聞いております。まさに日本は世界のツメに合っているのでしょうか。中国からは靖国神社に関してケ-ムをつけられ、尖閣諸島でのガス田採掘について日本から両国間で真摯に受け止めて話し合うことを度々先送りされて又、尖閣諸島の日本領海を中国潜水艦が深く潜航しているのを空から黙って見守るだけで何もしない。H18. 8. 16 根室半島の東端と北方領土の貝殻島との真中に勝手にロシアは目の見えない中間ラインを引いた。ラインよりわずかに北海道側に寄せてほとんど平行線状に道庁は「北海道海面漁業調整規則ライン」を引いて、これを越えた漁師に罰則をもうけたのである。400m を越えたと言う理由で(日本船長の話では越えていない)日本人漁師がロシア警備艇に撃ち殺されるという事実を目の当たりに日本政府は何もしない。日本人漁師が殺害され、そして船長はロシアの裁判にかけられて200万円の罰金を支払った上、船まで没収されたのである。しかもその事件後H18. 11. 28に日本は例年通り日本人が一人も住んでいない北方四島に医療支援と称して救援物資を送っている。まったく信じられない行為である。日本漁師の死が北方領土問題のスタートラインになるならば彼の死は無にならないと思う次第です。よろしくお願い致します。(中)

※ 他、激励等メッセージあり。